第10号様式

専門医からの申請用

**公益社団法人日本小児歯科学会認定医制度**

**生 涯 研 修 実 績 申 告 書**

**生　涯　研　修　記　録　簿**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |
| 専門医登録番号 | 第　　　　　　　号 |
| 登録年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 登録期限 | 年　　　月　　　日まで |

生涯研修実績申告書

令和　　　年　　　月　　　日

公益社団法人日本小児歯科学会

認定医委員会　　　殿

氏　名 　　　印

　私は、小児歯科領域における生涯研修を行い、　小児歯科医療人として技術と知識の

向上を維持し、また社会に貢献してきました。

　同時に、認定に必要な生涯研修単位を合計60単位以上取得したことをここに申告いたします。　詳細については本記録簿に記載のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| 生　涯　研　修　単　位　項　目 　　　　　　　　　（最低必要単位） | 単位 |
| １．　学術研修：　小児歯科関連の学会および研修会への参加 |  |
| ２．　業績：　小児歯科学分野の学会・研修会および学術雑誌等への発表 |  |
| ３．　社会への貢献 　※単位は記入しないこと |  |
| 合　計　単　位 　　　　 （60） |  |

認定医制度施行細則、附表２

生涯研修単位基準（更新時）

1. 小児歯科関連の学会および研修会参加注１

1) 日本小児歯科学会大会（全国大会、地方会大会、専門医研修セミナー） 10

2) 小児歯科関連の国際学会大会注２（国際小児歯科学会、アジア小児歯科学会など）10

3) 地域単位の研修会注3  5

1. 小児歯科学分野の学会・研修会および学術雑誌等への発表注４

1)日本小児歯科学会大会、小児歯科関連の学会大会、地域単位の研修会

筆頭発表者　 5

共同発表者 2

2)小児歯科学雑誌またはPediatric Dental Journal

筆頭著者　 10

共同著者　 5

3)上記以外の学術雑誌（内容が小児歯科関連のものに限る）

筆頭著者　 5

共同著者　 2

4)学術著書（内容が小児歯科関連のものに限る）

単著あるいは編者　 10

分担執筆　 5

5)商業雑誌等（内容が小児歯科関連のものに限る）

筆頭著者　 5

共同著者　　 2

1. 社会への貢献注５ 1件につき最高3 （上限15単位）

4. 申請時の必要条件（以下の各項目をすべて満たさなければならない。）

１） 臨床実績を有する。

２）申請にあたって、5年間に生涯研修単位を60単位以上とする。

注１：参加証明の添付が必要。ただし、会員証（IDカード）で登録を行った研修会については免除する。

注２：認定医委員会で承認されたものでなければならない。原則として、専門医認定委員会で承認されたものに準ずる。

注３：認定医委員会で承認されたものでなければならない。原則として、専門医認定委員会で承認されたものに準ずる。

注４：抄録・論文（何れもコピー可）を添付することで認められる。投稿中は不可。

注５：具体的内容を記入し（本会・地方会活動、講演、地域の保健活動、専門学校の講義、公共出版物への執筆など）、認定医委員会において単位評価を行う。一つの活動項目について単位認定がなされ、15単位を上限とする。

注６：小児歯科に関わる全ての学会を意味する。

1. 学術研修：小児歯科関連の学会大会および研修会参加

（認定医制度規則並びに施行細則、附表２を参照）（新しいものから20件まで）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学会大会および研修会名、　開催期日、　場所 | 単位 |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |
| 3 |  |  |
| 4 |  |  |
| 5 |  |  |
| 6 |  |  |
| 7 |  |  |
| 8 |  |  |
| 9 |  |  |
| 10 |  |  |

　※参加証明の添付が必要です。ただし、会員証（IDカード）で登録を行った研修会については、参加証明を免除します。本会主催であってもWEB開催等で会員証の登録を行っていない研修会は、参加証明が必要です。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学会大会および研修会名、　開催期日、　場所 | 単位 |
| 11 |  |  |
| 12 |  |  |
| 13 |  |  |
| 14 |  |  |
| 15 |  |  |
| 16 |  |  |
| 17 |  |  |
| 18 |  |  |
| 19 |  |  |
| 20 |  |  |

　※参加証明の添付が必要です。ただし、会員証（IDカード）で登録を行った研修会については、参加証明を免除します。本会主催であってもWEB開催等で会員証の登録を行っていない研修会は、参加証明が必要です。

1. 業績：小児歯科学分野の学会・研修会および学術雑誌等への発表

（認定医制度規則並びに施行細則、附表２を参照）（新しいものから10件まで)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 発表者・著者名  （共同発表者・著者を記載順に全員を記す。） | 大会・研修会：大会または研修会名、 開催期日、 場所、 発表タイトル  論文：表題、雑誌名、巻（号）、頁～頁、年  著書：表題、書名、編集者、出版社、頁～頁、年  （内容が小児歯科関連のものに限る） | 単位 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |
| 6 |  |  |  |
| 7 |  |  |  |
| 8 |  |  |  |
| 9 |  |  |  |
| 10 |  |  |  |

※発表証明の添付が必要です。大会・研修会の発表は抄録のコピー、論文発表は論文（全文）のコピーを添付してください。なお、小児歯科学雑誌あるいはPediatric Dental Journalについては、論文の1ページ目（論文タイトル・著者名が掲載されていること）のみで結構です。

３．社会への貢献における生涯研修単位　※単位は記入しないこと

（認定医制度規則並びに施行細則、附表２を参照）（上限15単位）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学会講演、地域の保健活動、専門学校の講義、学会活動などの区別 | 活動内容（講演テーマ、主催、貢献内容など）  期日（期間）、場所、その他 | 単位 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| ６ |  |  |  |
| ７ |  |  |  |
| ８ |  |  |  |
| ９ |  |  |  |
| 10 |  |  |  |

※資料があれば添付する。単位は、認定医委員会で決定するので、記入しなくてよい。